



## 電子制御工学科5年 長渡 知明

5年間という月日は一瞬のように過ぎ去り、不安と期待を胸に膨らませながら出席した入学式が、ついこの間のようにも感じられます。奈良高専での5年間の学生生活を思い起こすと、数々の思い出が浮かび上がってきます。団結と協力の重要性を身をもって体験したスポーツ大会、社会に出たら日々勉強だと先輩方に教えて頂いた工場見学、班毎に知恵と工夫を凝らして挑んだ4年次の班対抗ロボットコンテスト。それぞれに語り尽くせぬ思い出溢れる、素晴らしい学生生活でした。中でも、五年次の高専祭での模擬店出店は、初出店にも関わらず、参加者一人一人が提供するメニューのアイデアを出し、限られた調理法の中で様々な工夫を凝らした商品が無事完売できたこと。さらに、当日は参加者以外のクラスメイトも客引き等で協力してくれたこともあり、5年間で一番クラスが一致団結できた、学生生活中で最高のイベントでした。

卒業研究において指導教員となってくださった先生方には、研究者として未熟な私共の為に多くの時間を割き、研究内容を発表聴講者に分かりやすく伝えるための方法、論文での論理展開の仕方から正しい表現方法等、様々なことをご指導いただけたこと、本当に感謝しております。

私共の中には、大学に進む者、このまま社会へ出る者もおります。どの道に進むにしても、本校で学んだ「自律と友愛・幅広い視野・創造の意欲」の理念を胸に日々研鑽を積み、社会の発展に貢献できる技術者として、人生を歩んでいきたいと考えております。

今日までご指導下さった先生方、支えてくれた家族の皆様。5年間、本当にありがとうございました。



5Sクラスメイト達

### 電子制御工学科5年学級担任 飯田 賢一

みなさん、卒業おめでとうございます。入学当初に、「卒業する」という最たる課題を提示され、それをなんなくclearできた学生も、幾度も立ち止まりながらclearした学生もいることでしょう。この日を迎えるまでには、だれもが多くの人に支えられてきたと思いますので、感謝の気持ちと大きな課題をクリアしたこと自信をもって、次のステージでもがんばってください。



5Sクラスメイト達



## 情報工学科5年 ファルレイ

3年前の春、私は奈良高専へ編入学して初めて授業を受けました。あの日感じた緊張は今でも忘れることができません。日本語でのコミュニケーションが難しく、いろいろな文化の違いもあったので友達ができるか不安でした。しかし、多くのクラスメイトが積極的に自分達から話しかけてくれて驚きました。私の下手な日本語でも、暖かく会話してくれたので歓迎されているなと思い、とてもうれしかったのを覚えています。

そこから、私とクラスのみみんなとの学生生活が始まりました。今まで、共に実験で苦労したり、難しい科目の

勉強で頭を悩ませることもありましたが、大変でしたが、その辛いときに助け合

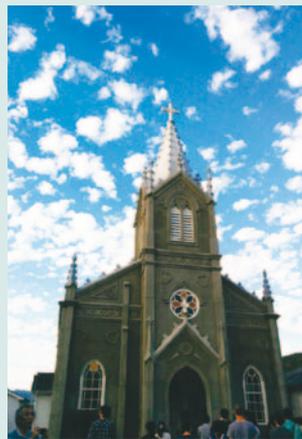
うことでクラスのみみんなと仲良くなれたと思います。

そして、あっという間に卒業旅行の日が来ました。この時、確かに「やった、ここまで無事に過ごすことができた」という強い達成感がありましたが、同時に「この奈良高専で出会った仲の良い友達と離れたくないな」という気持ちでいっぱいでした。私たちのクラスの中でも就職する人、進学する人、それぞれ様々な進路に向かうことでしょう。どちらの場合でも、この学校で身に付けた知識や体験した経験を忘れずに夢を実現してほしいと願っています。短い間でしたが、私は共にしたクラスのことを一生忘れません。

最後に、先生方に感謝の気持ちを申し上げたいと思います。先生方には時に厳しく、時に優しく、親身にご指導、ご鞭撻賜りました。そのおかげで私たちは、これから自分たちの進路に向かって自信を持って歩んでいくことができると思っています。本当にありがとうございました。



5Iクラスメイト達



### 情報工学科5年学級担任 山口 智浩

私が担任した3年間を振り返ると、卒業旅行先の教会前で見た、様々な形の雲が浮かぶ秋の青空を思い出しました。それは隠れキリシタンの歴史を地元のガイドさんが熱く語って下さり、予定の1時間を過ぎた頃、見学先の教会前の広場から見上げた空は、いつもと違って新鮮な印象として記憶に残りました。僕らは熱く取り組めたか?共に学ぶことの苦労や楽しさ、研究の面白さ・難しさを経験・共有できたか?みんなこれからもっと成長するのを楽しみにしています。

